

事業所名：グループホーム 陽だまり

作成日：令和 6 年 12 月 3 日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	24	地域で過去に起きた災害について、近隣住民から聞き取ったり、ハザードマップ等を参考に、起こり得る災害種別や場所等の推測が必要な状況である。運営推進会議において、災害対策についての検討会に期待。	年6回行う運営推進会議の中で、地域の方や利用者家族にも加わってもらい、陽だまりの立地する場所の起こり得る災害がどういふものがあるのか精査し、非常時に地域の方やご家族と連携できる避難方法を模索する。	運営推進会議の議題に盛り込み、繰り返し、検討を重ねる。	12 か月
2	1	グループホームは、地域密着型のサービスに分類されることから、陽だまりの理念に地域密着型である文面を加える。	陽だまりの理念「穏やかに ゆっくり ゆっくり」に、地域の中で暮らすという言葉を加える。	住み慣れた飛驒の場所で、 「おだやかに ゆっくり ゆっくり」に変更	1 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。